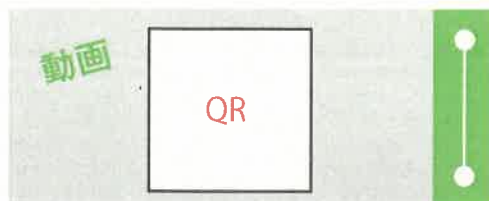


令和5年度 京築未来の地域リーダー 育成プログラム 活動報告書



開催概要

- 1 目的 行橋市、豊前市、苅田町、みやこ町、吉富町、上毛町、築上町で、将来、様々な分野で活躍する「リーダー」を育成するため「京築未来の地域リーダー育成プログラム」を開催しました。地域に縁のある各界著名人等による実体験を交えた講義・体験活動・グループワーク、他の中学校の生徒とコミュニケーションを図り、合宿生活を通じて、切磋琢磨しながらリーダーとなるための心構えを学びました。
- 2 主催 京築未来の地域リーダー育成プログラム推進委員会
(行橋市、行橋市教育委員会、豊前市、豊前市教育委員会、苅田町、苅田町教育委員会、みやこ町、みやこ町教育委員会、吉富町、吉富町教育委員会、上毛町、上毛町教育委員会、築上町、築上町教育委員会、福岡県)
- 3 後援 福岡県教育委員会
- 4 協力 九州大学、西日本工業大学
- 5 開催日程 【事前研修】 令和5年11月18日(土)
【合宿研修1回目】 令和5年11月25日(土)～26日(日) 1泊2日
【合宿研修2回目】 令和5年12月16日(土)～17日(日) 1泊2日
- 6 会場 九州大学、築上町コミュニティセンター・ソピア、ZigZag、築上町立権田中学校体育館
- 7 参加者 京築地域在住の中学生 28名
- 8 参加費 無料
- 9 プログラムの概要 (1) 講師陣による講義・体験
(2) グループワーク
(3) グループ・個人発表



第1日目：令和5年11月18日（土）

開講式

緊張と期待の面持ちで、築上町コミュニティセンター（ソピア）に集合した参加者の皆さん。

開講式では、京築地域未来の地域リーダー育成プログラム推進委員会長からのあいさつに続き、服部誠太郎福岡県知事からのビデオメッセージで激励を受けました。また学生代表として、中京中学校の森山結愛さんが、このプログラムへの意気込みと目標を宣言しました。



九州大学

サイエンスカフェ特別版

吉岡 瑞樹 氏
（九州大学 准教授）

九州大学 伊都キャンパス 伊都ゲストハウス多目的ホールにて、講義・体験プログラムを3つ実施しました。一つ目は、先端素粒子物理研究センターの吉岡瑞樹准教授による「素粒子で探る宇宙の謎」と題した講義をして頂きました。



在学生の活動紹介・交流

出石 琴美 氏
（共創学部4年生）

在学生から大学で勉強している内容、研究室、大学生生活、留学経験について、プレゼンテーションを用いて話をしてもらい、質疑の時間を通して中学生との交流をして頂きました。



キャンパスツアー

九州大学生ガイドによる大学構内のキャンパスツアーを実施しました。グループに分かれて中央図書館や石ヶ原古墳跡展望展示室などを見学しました。



第2日目：令和5年11月25日（土）

夢がある！地域でのビジネス学

渡邊 克紀 氏

（有限会社クリーンせいや 代表取締役社長）

地域の企業家の代表として、渡邊氏の生い立ちから、起業への道のりやコロナ禍での苦労や、経験などを踏まえ、ビジネスへの挑戦について講義頂きました。また、特別ゲストとしてピアニストの有吉さやかさんに「走れメロス」の朗読をして頂きました。



まちづくりビジョンゲーム

長 聡子 氏

（西日本工業大学 准教授）

様々な情景の写真を使い、自分たちの住むまちの夢や将来像を描くグループゲームを行いました。写真などのビジュアル素材を組み合わせ、未来のまちを想像するため、参加者同士が意見を交わしながら京築地域の未来を作成していました。



第3日目：令和5年11月26日（日）

ものづくりの目線で街を見てみよう

田北 信行 氏

（大分製紙株式会社 代表専務取締役）

豊前市の商店街通りにある印刷工場をリノベーションし、まちと人をつなぐ新たな拠点として2023年4月に誕生したZigZagにて、カタログや牛乳パックなどから北九州紙「えこっパー」（トイレットペーパー：CO・OPコアノンロール）になるまでの流れを詳しく説明して頂きました。



京築地域の北の玄関口苅田の歴史城、峠、港の物語

小野 剛史 氏

（作家）

「豊前国苅田歴史物語」の著者で、元苅田町職員で福岡県行橋市在住の郷土史家の小野剛史さんから郷土の歴史や歴史を紐解くことの面白さについて学びました。



①起業について ②まちおこしについて ③Uターンについて

岩村 宗一郎 氏

（Antique & Cafe Annolaオーナー）

過疎化が進む故郷を元気にしたいとUターンし、2021年に古民家カフェをオープン。起業経験、まちおこしについて、自らの経験に基づき、お話し頂いた後これからの展望など、夢についても語って頂きました。

各講師から講義を受け、わが郷土の良さや課題についてグループワークを行い、班員で意見を交わしました。



第4日目：令和5年12月16日（土）

もっと知りタイ～タイについて知ろう～

ブーンシリ・ナタオーン 氏
(上毛町教育委員会／CIR 国際交流員)

ボードゲームを通して、異国タイの歴史や文化について学びました。クイズに挑戦しながら、タイの事を知ると同時に、自国である、日本の文化と比較しながら、異文化を感じる事が出来ました。



障がい者スポーツの体験

井手 浩 氏
(一般社団法人久留米市総合型SC桜花台倶楽部)
他スタッフ

久本 成美 氏
(NPO法人しいだコミュニティ倶楽部)

築上町椎田中学校体育館で、総合型地域スポーツについて学び、障がい者スポーツ（車いすバスケットボール）の体験をしました。総合型地域スポーツについて、プレゼンテーションを用いて、講義を受けました。総合型地域スポーツは、人々が身近な地域でスポーツを親しむことのできる、子どもから高

齢者まで（多世代）に亘り、レベルに合わせて参加できる取り組みであることを学びました。その後の車いすバ



スケットボール体験では、東京パラリンピックでの日本の活躍等の動画を視聴して、ルールや技術について学び、実践体験をしました。障がい者スポーツ体験では、障害の有無にかかわらず、全ての人々が共にスポーツを楽しむことが、お互いを理解したり尊重したりすることへ繋がることを学びました。

東日本大震災・熊本地震での仕事と体験

濱崎 慎治 氏
(フォトグラファー)

東日本大震災、熊本地震の災害について、防災の観点からプレゼンテーションを用いて講義をして頂きました。防災の大切さや備えについて、実体験をもとにお話し頂くことで、もし、災害にあったらと想像しながら考えました。



第5日目：令和5年12月17日（日）

発表

最終日には、グループ発表、個人発表を行いました。

グループ発表のテーマは「ふるさと京築地域の未来について」で5日間の講義体験を踏まえて様々な視点で、各グループが発表しました。

また、「私が考えるリーダーについて」個人発表もしました。発表では、保護者の方々にも参加頂き、5日間の成果や、成長した姿を見てもらいました。発表後に福岡県教育庁京築教育事務所主任社会教育主事の尾家義隆さんに発表について講評を頂き、全プログラムを終了しました。



閉講式

京築地域未来の地域リーダー育成プログラムの参加者28名が5日間のプログラムを受講し、無事に修了式を迎えることができました。推進委員の行橋市長尾明美教育長より、受講生代表吉富中学校の秋山華凜さんに修了証が手渡されました。閉講式では、これからの地域のリーダーとして活躍を期待された、すがすがしい表情の参加者たちが印象的でした。



プログラムを終えて

～研修生の感想～

このプログラムで私はリーダーとしてのやるべき事が以前よりよく分かりました。今後、学校の実行委員や生徒会などで役立てられたらと思った。

(泉中学校)

様々な人の話を聞いて、様々な人と関わる上で、貴重な話を聞いて、自分もこんなことをしてみたいという、未来についての人生を考えることができた。

(新津中学校)

学校では絶対に学べないことを学べてとても楽しかった。多くのことを得ることができた。また、車いすバスケットボールがとても楽しく、生涯学習スポーツとして学ぶことができた。

(新津中学校)

色々なお話を聞くことができとてもいい経験になった。

(苅田中学校)



色々な中学校の人と一緒に学んでいく体験は、今回が初めてで、すごく楽しく学べた。また、他の中学校の人との交流をする機械もあり、仲良くなれた。

(千束中学校)

他の中学校の人ともたくさん話したり、意見交換をすることができて、気づきが多くあった。いろいろな先生のお話を聞くことができて、新たな発見があり勉強になった。

(福岡教育大学附属小倉中学校)

自分に必要なリーダーの資質が分かったので、これからは、色々なことにチャレンジして、力をつけていきたい。

(千束中学校)

最初は不安でいっぱいだったけれど、自分の成長に繋がる貴重な体験ができて、参加できてよかったと思う。まちの活性化をうりたい。

(泉中学校)



このプログラムはとてもいい経験になったのでよかった。これから研修で学んだことを実現していきたい。

(八屋中学校)

プログラムを終えて

～研修生の感想～

今まで体験したことのないスポーツや講師の方々の話がとても興味深く、勉強になった。

(豊津中学校)

色々勉強できて楽しかった。違うことも知ろうと思った。

(椎田中学校)

地域リーダーとして、あるべき姿を学ぶことができた。日頃の日常生活に生かしていきたい。また、研修で学んだことを今後あらたな所で活躍できるように力をつけたい。

(勝山中学校)

今回の研修では、様々な経験ができて、沢山のことを学べたので、とてもいい経験となり、将来を考えるきっかけになった。

(豊津中学校)



普通では体験できないようなことが沢山あって、とても楽しかった！楽しさを力にかえて色々勉強していきたい。

(吉富町外一市中学校組合立吉富中学校)

自分自身も知らなかった自分の能力やまわりの人の能力に気づくことができた。コミュニケーション能力と人をまとめる力をつけた。〇〇への憧れが増えた。

(吉富町外一市中学校組合立吉富中学校)

とても、幅広く色々なことを学べて、リーダーとしての在り方や、京築地域の未来について学ぶことができた。若い力でまちを明るくしたい。

(築上町立築城中学校)

今まで、参加したことのない研修に参加できて日常生活で経験をすることができたし、このプログラムで学んだことを今後活かしていけたらいいなと思った！

(築上町立椎田中学校)



講師プロフィール

よしおか たまき
吉岡 瑞樹氏 (九州大学 准教授)



神奈川県横浜市出身、東京大学大学院修了 博士(理学)。東京大学素粒子物理国際研究センター、高エネルギー加速器研究機構の研究員を経て、2011年4月九州大学大学院理学研究院に助教として赴任。
2013年4月現職に就任。茨城県東海村の大強度陽子加速器でミュオン粒子や中性子を用いた素粒子実験の推進、および次世代電子・陽電子線形加速器計画の実現に向けた推進活動を行っている。

ちょう さとこ
長 聡子氏 (西日本工業大学 准教授)



福岡県出身。2003年九州大学工学部建築学科卒業、2008年九州大学大学院人間環境学府博士後期課程修了。博士(工学)。新潟工科大学工学部建築学科准教授などを経て、2018年より現職。共著書・翻訳書に『ストリートデザイン・マネジメント』(2019年、学芸出版社)、『ウォークアブルシティ入門』(2022年、学芸出版社)などがある。

わたなべ かつき
渡邊 克紀氏 (有限会社クリーンせいや 代表取締役社長)



行橋市出身。
福岡県立京都高校、文教大学情報学部経営情報学科卒業。
平成4年4月有限会社クリーンせいやに入社し、平成5年10月同社代表取締役就任。
「日本一働きたいクリーニング会社実現」を目指し、社業及びクリーニング業界の発展に取り組みながら、合わせて北九州流通異業種交流会 会長、九州沖縄イオン同友会 理事長を兼任し、地域経済の発展や次世代経営者育成にも積極的に取り組んでいる。

プーンシリ・ナタオン氏 (上毛町教育委員会/CIR 国際交流員)



タイ王国バンコク都出身。ニックネームは「トック」。タイで2番目に歴史のある国立タマサート大学卒業。大学卒業後は、7年間、日本企業等で通訳者や翻訳者として日本やタイ王国内で勤務。令和3年11月から上毛町において国際交流員として勤務。現在は、国際交流事業「バンコク友好の翼」や地域における国際理解の推進に係る業務を行っている。

たきた のぶゆき
田北 信行氏 (大分製紙株式会社 代表専務取締役)



豊前市出身、豊前市立宇島小学校、豊前市立八屋中学校、福岡県立京都高等学校卒業。日本大学生産工学部管理工学科卒業。平成12年から、大分製紙株式会社専務取締役豊前工場工場長に就任。令和元年度より、豊前観光まちづくり協会(豊前市観光協会)会長を務め、令和3年度、豊前市ハレノヒプロジェクト、アツバレ事業共同体代表なども務める。

い で ひろし
井手 浩氏 (一般社団法人久留米市総合型SC桜花台倶楽部)



井手建築代表。一社)久留米市総合型SC桜花台クラブマネージャー、社会福祉法人第二北野学園スポーツ支援員。(公認)障害者スポーツ指導員初級取得。県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会副会長、久留米市スポーツ審議委員会委員なども務める。

お の たけし
小野 剛史氏 (作家)



1956年、福岡県京都郡犀川町(現みやこ町)に生まれる。福岡県立豊津高等学校(現育徳館高等学校)、熊本大学を卒業。苅田町職員となり、長い間、広報を担当。苅田町合併50周年記念誌『軌跡 かなだの歴史』(2005年)を編集・執筆。著書に『豊前国苅田歴史物語』(花乱社、2016年)、『峠を出でて奇兵隊を撃て一幕末小倉藩物語』(幻冬舎、2017年)、『小倉藩の逆襲—豊前国歴史奇譚』(花乱社、2019年)、共著に『京築を歩く』(海鳥社、2005年)、『図説田川・京築の歴史』(郷土出版社、2006年)など。美夜古郷土史学校、かなだ郷土史研究会、苅田山城研究会の会員。

ひさもと なるみ
久本 成美氏 (NPO法人しいだコミュニティ倶楽部)



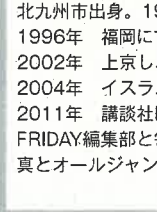
築上町出身。昭和50年に椎田町(現在、築上町)体育指導委員に任命されて以来、地域スポーツの普及、促進に尽力し文部科学大臣表彰を始めとした多くの表彰を受ける。
総合型地域スポーツクラブの設立、運営に取り組み、組織の充実・生涯スポーツの普及に取り組む一方、障害者スポーツの教室や講習会を開催する等、スポーツ環境づくりに貢献している。

いかわら そういちろう
岩村 宗一郎氏 (Antique & Cafe Annolaオーナー)



福岡県みやこ町出身。大学進学を機に京都へ。卒業後京都で就職するも、過疎化が進む故郷を元気にしたいとUターンし2021年に古民家カフェをオープン。業者に頼らず自分たちの手でリノベーションを手掛ける。みやこ町議会議員。趣味：サイクリング、茶道

はまさき しんじ
濱崎 慎治氏 (フォトグラファー)



北九州市出身。1991年 福岡大学商学部卒業
1996年 福岡にてフリーカメラマンとして独立、福岡、東京の媒体で活動。
2002年 上京し、週刊誌を主に活動
2004年 イスラエルにて紛争取材。
2011年 講談社FRIDAYの仕事で東日本大震災を取材。
FRIDAY編集部と毎年専属契約を交わし、災害、事件、インタビュー、スクープ写真とオールジャンルの仕事で活動中。

コーディネーター

ふかやま しょうへい
深山 翔平氏 (一般社団法人TJC教育サポート 理事長)



福岡県久留米市出身。教育学、特別支援教育を専攻。世界一周、小学校教員を経て、子ども・保護者・企業を「教育の力」でサポートし、全ての人々がよりよい人間関係をつくり、よりよく過ごすことが出来るように、2019年に一般社団法人TJC教育サポートを創設。子どもたちには自然体験キャンプやマネーキャンプなど様々なコンセプトの体験活動を提供。オンラインでは子ども向けにリーダーシップ教育や目標達成メソッドを教える講座だけでなく、保護者向けの自立教育プログラム「家庭教育の学校」を主宰し、全国から100名以上の参加者が集まっている。また、企業向けの人財コンサルタントとしても研修・コンサルティングを行い、社員が自ら動く「自立型組織」の構築に多数貢献している。

やました てつろう
山下 徹朗氏 (一般社団法人TJC教育サポート 理事)



福岡教育大学卒。
小学校教員、全国小学校理科教育研究会にて実践発表、日本一周を経て、一般社団法人TJC教育サポートの理事に就任。
子どもから大人、学校から地域、社会へ教育者として多岐に貢献している。

アンケート結果



成果確認シート

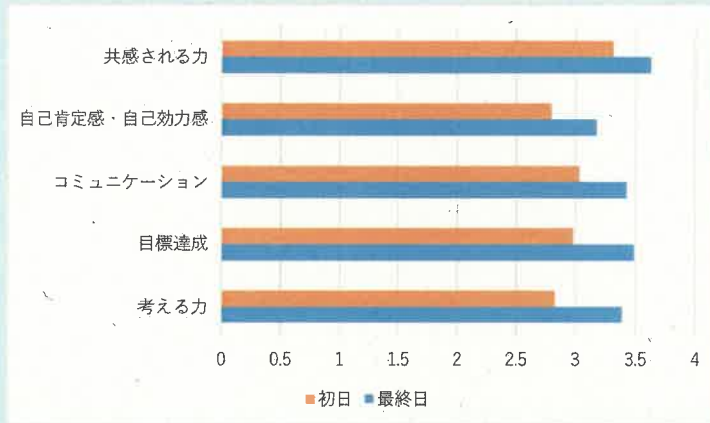
参加生徒がプログラムを通してどのような点を向上させることができたか把握するため、以下のとおりアンケートを実施しました。

- ・プログラム初日と最終日に、同様の質問に回答してもらった
- ・5項目（共感される力、自己肯定感・自己効力感、コミュニケーション、目標達成、考える力）について、参加前後で向上するかどうかを調べた
- ・1つの項目に対し4つの質問で構成し、1～4の4段階で評価（4が最高評価）

- ・質問例

共感される力	何かしてもらったらすぐに「ありがとう」と感謝の言葉を伝える
自己肯定感・自己効力感	自分の長所や強みについてよくわかっている
コミュニケーション	話を聞くときは、目を見て聞き、意識してうなずいて聞いている
目標達成	自分では難しいことは、積極的に誰かに頼ることができる
考える力	新しい企画やアイデアを生み出すことが好きだ

地域	項目	共感される力	自己肯定感 自己効力感	コミュニケーション	目標達成	考える力
京 築		3.31 → 3.63 (+0.32)	2.8 → 3.18 (+0.38)	3.03 → 3.43 (+0.4)	2.98 → 3.49 (+0.51)	2.83 → 3.39 (+0.56)



京築未来の地域リーダー育成プログラム推進委員会

発行 令和6年(2024年)3月

アンケート結果

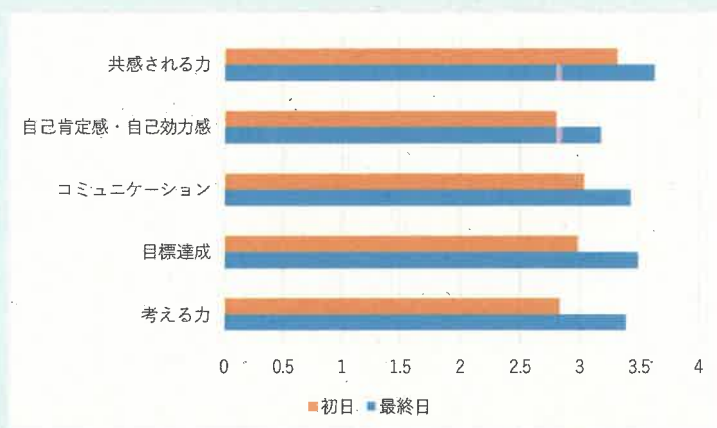
成果確認シート

参加生徒がプログラムを通してどのような点を向上させることができたか把握するため、以下のとおりアンケートを実施しました。

- ・プログラム初日と最終日に、同様の質問に回答してもらった
- ・5項目（共感される力、自己肯定感・自己効力感、コミュニケーション、目標達成、考える力）について、参加前後で向上するかどうかを調べた
- ・1つの項目に対し4つの質問で構成し、1～4の4段階で評価（4が最高評価）
- ・質問例

共感される力	何かしてもらったらすぐに「ありがとう」と感謝の言葉を伝える
自己肯定感・自己効力感	自分の長所や強みについてよくわかっている
コミュニケーション	話を聞くときは、目を見て聞き、意識してうなずいて聞いている
目標達成	自分では難しいことは、積極的に誰かに頼ることができる
考える力	新しい企画やアイデアを生み出すことが好きだ

地域	項目	共感される力	自己肯定感 自己効力感	コミュニケーション	目標達成	考える力
京 築		3.31 → 3.63 (+0.32)	2.8 → 3.18 (+0.38)	3.03 → 3.43 (+0.4)	2.98 → 3.49 (+0.51)	2.83 → 3.39 (+0.56)



発行を
「令和5年(2023年)」→
「令和6年(2024年)」に
しております

京築未来の地域リーダー育成プログラム推進委員会

発行 令和6年(2024年)3月